リーディングDXスクール事業 【実践事例】

春日井市立藤山台小学校（愛知県）【指定校】

【取組内容③】 端末を使って家庭学習はできることからスタートさせる

１年　学年通信

おしらせ

★　タブレットPC　Chromebook（クロームブック）について

１年生では、１人１台端末（クロームブック）を配付し、学校生活や授業の中で活用を始めています。これまでに学校で行っている使用場面は以下の通りです。

① [illegible]　・・・　毎日朝と帰りに自分の気分や気持ちを入力する
② 写真を撮る　・・・　友達や自分の写真、生活科の授業での草花や生き物の観察など
③ クラスルーム　・・・　クラスの掲示板に書き込みをする

（ ※クラスルームとは、オンライン上で児童と教師が連絡や課題などをやり取りすることができるツールです）

１年生も毎日使っていく中で、少しずつ使い方にも慣れてきています。学校では、クロームブックは両手で抱えるように持つことや、パスワードは他人には教えないことなど、クロームブックを扱う上でのルールやマナーについても指導しています。

今後は週末にクロームブックを持ち帰り、課題を出すことがあります。学校で行ったことを課題として出しますが、やり方を忘れてしまう子もいるかと思います。まずはご家庭でクロームブックを扱ってもらうことや、保護者のみなさまに知っていただくことが大切かと思いますので、課題ができなかった場合は、子どもから担任に月曜日に伝えてもらえれば結構です。今後クロームブックを持ち帰る際はご家庭の協力をお願いすることになりますが、お困りのことや疑問点などがありましたら、ご連絡ください。

課題は子どもたちにも伝えますが、まずは今回と次回の課題を掲載します。

【１０月１３日（金）～１５日（日）】
・パスワードを入力し、ログインをする。
・[illegible]書き、今日の気分や気持ちを入力する（朝・帰り）
【１０月２０日（金）～２２日（日）】
・パスワードを入力し、ログインをする。
・カメラ機能を使い、自分の宝物、大切にしているものを撮影してくる。

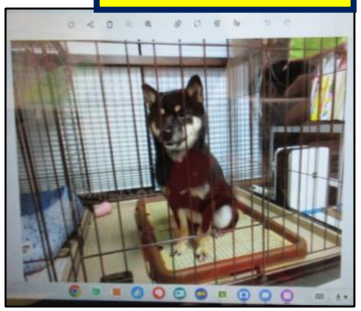
クラスルームのアイコン

カメラのアイコン

★　クロームブック持ち帰りについてのお願い

クロームブックを持ち帰るときには、タブレットケースに入れて、ランドセルに入れるようにしています

自分の宝物



1年生ではいきなり端末（chromebook）を家庭に持ち帰ることはしません。学校生活や授業の中で徐々に活用を始め、使い方を学んでいきます。端末持ち帰りを始めるにあたり、家庭での利用の仕方と共に学年通信で情報共有をします。授業で学んだ写真を撮る機能を使い、家にある「自分の宝物や大切にしているもの」を撮影してきます。中学年や高学年になった時、家庭での主体的な学習につなげていくはじめの一歩として「できることから」スタートをさせています。